



渡良瀬遊水地で2年連続となるコウノトリのヒナが誕生

渡良瀬遊水地で2年連続となるコウノトリのヒナが誕生しました。渡良瀬遊水地での野外繁殖によるコウノトリのヒナ誕生は、昨年5月に東日本で初めて確認^(※)されて以降、2年連続となります。

(※)昭和46年に国内野生コウノトリが絶滅し、平成17年に兵庫県立コウノトリの郷公園が野生復帰を開始して以降、東日本初。

現時点で、少なくとも3羽のヒナの姿が確認されています。



コウノトリのヒナの様子 (撮影:星野 義和 氏)



関東エコロジカル・ネットワーク鳥観図

2021年3月30日に渡良瀬遊水地内(栃木県小山市)に設置された人工巣塔において、コウノトリのヒナの姿が少なくとも1羽確認され、その後、4月5日には3羽のヒナの姿が確認されました。

親鳥のオス「ひかる」とメス「レイ」はともに、千葉県野田市の「こうのとりの里」による放鳥個体です。

地域と多様な主体が協働・連携した取組

関東地方整備局では、2013年より「関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」として、多様な主体が協働・連携し、コウノトリ・トキを指標とした河川及び周辺地域における水辺環境の保全・再生方策の推進と併せて、コウノトリ・トキをシンボルとしたにぎわいのある地域振興・経済活性化方策に取り組み、広域連携モデルとしてのエコロジカル・ネットワークの形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現を目指した活動を行っています。

昨年に引き続いてのコウノトリのヒナ誕生は、多様な主体が協働・連携した取り組みの成果であり、コウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現に向けた一歩と期待しています。

【関東地整 HP】関東エコロジカル・ネットワーク ～コウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりを目指して～

https://www.ktr.mlit.go.jp/river/chiiki/river_chiiki00000035.html

ヒナの愛称大募集！

2年連続となるコウノトリのヒナ誕生を記念し、渡良瀬遊水地関係4市2町でコウノトリのヒナの愛称が一般募集されています。詳しくは下記ホームページよりご確認ください。

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/site/wataraseyusuichi/238956.html>



渡良瀬遊水地ロゴマーク

～祝 2年連続！渡良瀬遊水地でコウノトリのヒナが誕生しました～

コウノトリのヒナ 愛称大募集！

～親鳥のプロフィール～
オス：千葉県野田市放鳥「ひかる」(J0128・5歳)
メス：千葉県野田市放鳥「レイ」(J0238・2歳)

応募方法等の詳細は裏面をご確認ください

募集期間：令和3年4月30日(金)まで(当日消印有効)

コウノトリ観察時のお願い

- (1) 繁殖期のコウノトリはとても神経質になっているため、観察や撮影は堤防上から行ってください。また、大変危険ですので、路肩や路上など、通行の妨げとなる場所へは駐停車しないでください。
- (2) 渡良瀬遊水地第2調節池の小山市域では「渡良瀬遊水地の保全と再生及び賢明な活用に関する条例」によりドローンやラジコン等無人航空機の飛行が禁止されています。